

目 次

はじめに	3
PART I. CASBEE-ウェルネスオフィスの概要	4
1. CASBEE-ウェルネスオフィス開発の背景	4
1.1 建築物にウェルネスが求められる背景	4
1.2 建造環境と健康（産業医学の観点から）	8
1.3 ESG 不動産投資の潮流（不動産投資の観点から）	10
2. CASBEE-ウェルネスオフィスの評価方法	13
2.1 CASBEE-ウェルネスオフィスの評価範囲	13
2.2 評価対象建物	14
2.3 採点基準の考え方	15
2.4 評価ソフトでの具体的な評価方法	15
2.5 評価パターンと評価シーン	15
2.6 評価結果表示方法	18
2.7 評価結果の集計とランクの考え方	21
2.8 多様な働き方に対応したオフィスの考え方	21
2.9 イノベーション項目の考え方	21
2.10 2021 年版からの改訂経緯と改訂内容	22
PART II. 採点基準	25
Qw1 安全・安心性	26
1. 災害対応	26
2. 防犯、非常時対応	34
3. 有害物質対策	36
4. 水質安全性	41
5. ユニバーサルデザイン	42
Qw2 健康性・快適性	43
1. デザイン性	43
2. リフレッシュ	50
3. 運動	56
4. 音環境	58
5. 光・視環境	61
6. 熱・空気環境	68
7. 維持管理計画	77
8. 満足度調査	87
Qw3 知的生産性向上	88
1. 空間・内装	88
2. 作業環境	93
3. 移動空間・コミュニケーション	97
4. 情報通信	101
5. プログラム	102

PART III. 参考資料	106
1. CASBEE におけるウェルネス評価の体系	106
2. ウェルネスに関する主な調査結果、知見	107
3. CASBEE の全体像	113
3.1 サステナビリティ推進のための方策	113
3.2 CASBEE の枠組み：CASBEE ファミリー	113
3.3 CASBEE 開発の背景	117
3.4 CASBEE による評価のしくみ	118
3.5 CASBEE による評価範囲の基本的な考え方	120
3.6 CASBEE の活用	120
3.7 CASBEE 評価認証制度と評価員登録制度	121